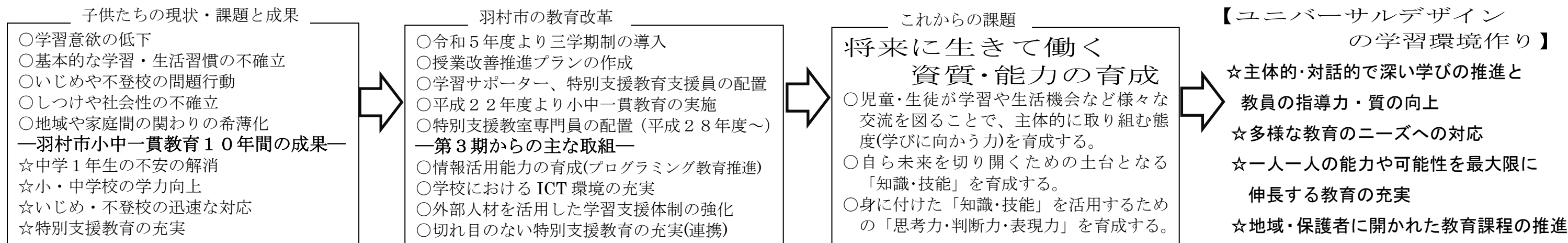


義務教育9年間を通した教育 より連携・接続へ

つなごう 育てよう 一緒に



【目標】

- 1 豊かな心の育成
- 2 確かな学力の育成
- 3 個性の伸長と資質・能力の向上
- 4 家庭・地域・学校が築く教育の推進

指導区分

前期：小学校1年生～小学校4年生
 中期：小学校5年生～中学校1年生
 後期：中学校2年生～中学校3年生

指導内容

羽村市小中一貫教育基本カリキュラムによる（令和2年度～令和6年度）

【羽村市独自の特色ある教育】

- 1 英語教育：小学校低学年－12時間(英語活動 ALT - 5時間)
 小学校中学年－35時間(外国語活動 ALT - 12時間)
 小学校高学年－70時間(外国語活動 ALT - 5年 18h 6年 16h)
- 2 羽村学：前期－羽村に親しむ（地域自慢をしよう 玉川上水調べ）
 （20時間）中期－羽村にかかわる（地域安全マップ作り 花いっぱい 羽村の米 羽村の環境）
 後期－羽村の明日をつくる（応急手当 自然災害に備える 羽村市防災訓練）
- 3 人間学：前期－友達と遊ぼう（昔遊びをしよう）
 （10時間）中期－自分を見つめる（身近な人の仕事調べ プロから学ぶ 認知症サポーター）
 後期－社会へ向かって（5日間の職場体験）
- 4 親学：親の学ぶ場を確保→CSの取り組みへ移行

指導体制

前期：小1～小2年生－学級担任制を基本とする。
 小学校1年生の入学時は副担任を置く。
 小3～小4年生－学級担任制に加え、教科の特性に応じて一部を専科担任制で指導する。
 中期：小5～小6年生－学級担任制に加え、教科の特性に応じて一部を専科担任制及び教科担任制で指導する。
 小6～中1年生－外国語活動・英語、算数・数学の乗り入れ・交流
 後期：中2～中3年生－教科担任制を基本とする。

施設隣接型 羽村第三中学校区 むすぶ ひびく きらめく

1 取組のための組織 小中一貫教育検討会→小中合同会議→4活動部会+10教科部会

小中合同会議：年3回（①年間の方針・活動計画の確認、②小学校教員が中学校の授業を参観、③中学校教員が小学校の授業を参観）

4活動部会 ①羽村学・人間学部会 ②小中交流・部活動部会 ③生活指導部会 ④特別支援学級部会

10教科部会 ①国語 ②社会 ③算数・数学 ④理科 ⑤英語・外国語 ⑥音楽
 ⑦図工・美術・技術 ⑧体育 ⑨道徳 ⑩特別支援教育

2 三中校区の特徴的な取組

4活動部会

- ① 羽村学：身近な自然・街探検 地域自慢 玉川上水 稲作体験 地域安全マップ
 羽村の環境・水 郷土料理 自然災害に備えて 応急手当 AED体験 福祉体験等
 人間学：むかしあそび ソーシャルスキル 動物園ガイド・飼育体験 職業調べ
 プロから学ぶ 職業体験等
- ② 小中交流：ふれあい班清掃活動 あいさつ運動（年2回）
 部活動：中学校部活動への小学生の参加・交流
- ③ 生活指導：小中の共通指導・家庭学習の定着 登校しぶり・不登校対応 支援機関への接続
 情報共有 ケース会議
- ④ 特別支援学級：小中交流会 E組体験 職場体験報告会

10教科部会

- 算数・相互乗り入れ授業：中学校数学科教員による乗り入れ授業（小学校5・6年生カリキュラム）
 中学校数学科教員による交流授業（小中学校カリキュラム） 小学校教員による中学数学乗り入れ
 小学校教員と中学校数学担当による合同研究会
- 理科出前授業 理科実験教室：中学校教員による出前授業 教員向け実験教室
- 英語乗り入れ授業：中学校英語科教員による乗り入れ授業（小学校5・6年生カリキュラム）
- 図工・美術・技術科：木工授業連携（中学校教員の小学校への乗り入れ）

その他

- 6年生による中学校授業・部活動体験 体育大会や合唱コンクールリハーサル見学
- 武蔵野小吹奏楽団と三中吹奏楽部との連携：はむら夏祭り